



# 平成23年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年11月9日

上場会社名 株式会社アルファ

上場取引所 東

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木之瀬 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 大谷 邦昭

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成22年11月9日

配当支払開始予定日

平成22年12月17日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	23,174	35.7	998	142.0	818	157.8	574	199.1
22年3月期第2四半期	17,072	34.2	412	35.3	317	29.1	192	36.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	60.14	
22年3月期第2四半期	20.10	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	36,471	16,933	44.4	1,696.67
22年3月期	34,137	16,825	47.6	1,699.37

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 16,207百万円 22年3月期 16,233百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		3.00		15.00	18.00
23年3月期		15.00			
23年3月期 (予想)					

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

(注) 当社は定款においては第2四半期と期末を基準日と定めていますが、現時点では期末基準日における配当予想額は未定であります。

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,100	10.5	1,600	11.3	1,500	29.9	1,200	120.3	125.62

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 10,200,000株 22年3月期 10,200,000株

期末自己株式数 23年3月期2Q 647,279株 22年3月期 647,131株

期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 9,552,778株 22年3月期2Q 9,552,969株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年度3月期の期末配当予想は、現時点では未定であります。今後の業績を勘案しながら決定する見込みであり、予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. 予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、先進国では緩やかな回復基調で推移し、中国、インド、アセアンを中心としたアジア地域において、内需及び周辺国への輸出拡大などにより、力強い回復が見られました。日本経済も世界経済の回復に概ね歩調を合わせるように回復基調にありましたが、当期間後半は、急激な円高等により足踏み状態となりました。

当社グループが属する自動車部品業界は、北米の緩やかな景気回復、日本や中国での低燃費車への補助金支給制度、アジア市場の回復により生産台数が前年同期に比べ増加いたしました。

住宅設備業界では、住宅ローン減税、住宅エコポイントなどの政策支援による一定の効果はあったものの、所得の伸び悩みや先行きへの不安などから、需要の本格的な回復には至りませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高については、自動車部品事業において主要得意先への売上増、特に中国での売上伸張が大きく貢献したことにより、前年同四半期比35.7%増の231億74百万円となりました。

利益面については、増収影響などにより、営業利益が9億98百万円（前年同四半期比142.0%増）、経常利益が8億18百万円（同157.8%増）、四半期純利益が5億74百万円（同199.1%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は364億71百万円となり、前連結会計年度末比23億33百万円の増加となりました。有利子負債は前連結会計年度末比9億90百万円増加し、60億61百万円となりました。

## (資産の部)

流動資産は、現金及び預金が16億44百万円増加したこと等により、23億35百万円増加し、214億72百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が3億52百万円増加しましたが、有形固定資産が1億66百万円、投資その他の資産が1億88百万円減少したことにより、2百万円減少し、149億98百万円となりました。

## (負債の部)

流動負債は、支払手形及び買掛金が8億94百万円増加したこと等により、14億53百万円増加し、127億36百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が増加したこと等により、7億71百万円増加し、68億1百万円となりました。

## (純資産の部)

純資産は、利益剰余金が4億30百万円、少数株主持分が1億34百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ16億38百万円増加し、169億33百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.6%から3.2ポイント減少し44.4%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は70億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億38百万円増加しました。また、当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」との差額であるフリー・キャッシュ・フローは11億78百万円の収入となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は18億69百万円の収入となりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益の計上、減価償却費の計上、賞与引当金の増加、仕入債務の増加等であり、主な支出要因は、売上債権の増加、法人税等の支払等です。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は6億90百万円の支出となりました。これは主として有形固定資産の取得によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は5億88百万円の収入となりました。これは主として長期借入金による資金調達等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想については、円高による為替影響等が想定されますが自動車部品事業の得意先の増産影響もあり、概ね予想の範囲内で推移しているため、平成22年5月14日の決算発表時の連結業績予想を変更しておりません。なお下期の想定為替レートを1米ドル＝80円に見直しいたしました。

## 2. その他の情報

### （1）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### （2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

#### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### （3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ・会計処理基準に関する事項の変更

##### 1. 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は、76百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は76百万円であります。

##### 2. 「企業結合に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

#### ・表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

### （4）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,106	5,461
受取手形及び売掛金	9,044	8,608
商品及び製品	958	1,069
仕掛品	1,132	895
原材料及び貯蔵品	2,152	2,101
その他	1,130	1,106
貸倒引当金	△53	△106
流動資産合計	21,472	19,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,421	3,602
機械装置及び運搬具（純額）	3,033	3,343
土地	1,536	1,545
その他（純額）	3,458	3,125
有形固定資産合計	11,450	11,616
無形固定資産	1,150	798
投資その他の資産	2,397	2,585
固定資産合計	14,998	15,000
資産合計	36,471	34,137
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,798	6,903
短期借入金	1,995	1,853
未払法人税等	150	198
賞与引当金	452	369
製品保証引当金	249	256
事業構造改善引当金	140	67
その他	1,949	1,633
流動負債合計	12,736	11,282
固定負債		
長期借入金	4,065	3,217
退職給付引当金	192	217
事業構造改善引当金	—	95
資産除去債務	76	—
その他	2,466	2,500
固定負債合計	6,801	6,030
負債合計	19,537	17,312

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	11,641	11,210
自己株式	△578	△578
株主資本合計	16,775	16,345
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	558	734
為替換算調整勘定	△1,126	△845
評価・換算差額等合計	△567	△111
少数株主持分	725	591
純資産合計	16,933	16,825
負債純資産合計	36,471	34,137

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	17,072	23,174
売上原価	14,614	19,791
売上総利益	2,457	3,383
販売費及び一般管理費	2,045	2,384
営業利益	412	998
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	13	24
その他	72	49
営業外収益合計	95	81
営業外費用		
支払利息	86	76
為替差損	55	165
その他	48	18
営業外費用合計	190	261
経常利益	317	818
特別利益		
固定資産売却益	0	2
貸倒引当金戻入額	—	55
その他	0	7
特別利益合計	0	65
特別損失		
固定資産除売却損	2	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	76
その他	1	6
特別損失合計	4	87
税金等調整前四半期純利益	314	796
法人税、住民税及び事業税	107	186
法人税等調整額	△9	12
法人税等合計	98	198
少数株主損益調整前四半期純利益	—	597
少数株主利益	23	23
四半期純利益	192	574



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	314	796
減価償却費	938	965
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△56
受取利息及び受取配当金	△22	△32
支払利息	86	76
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
固定資産除却損	2	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	76
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49	83
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△66	△7
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,144	△662
たな卸資産の増減額 (△は増加)	903	△323
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,369	1,120
長期未払金の増減額 (△は減少)	△96	△24
その他	△618	42
小計	2,632	2,056
利息及び配当金の受取額	19	27
利息の支払額	△87	△54
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	105	△160
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,670	1,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,264	△647
有形固定資産の売却による収入	121	63
無形固定資産の取得による支出	△15	△71
その他	△9	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,168	△690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	47	300
短期借入金の返済による支出	△300	△300
長期借入れによる収入	1,409	1,920
長期借入金の返済による支出	△775	△890
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△28	△143
その他	△185	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー	167	588
現金及び現金同等物に係る換算差額	103	△128
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,772	1,638
現金及び現金同等物の期首残高	3,792	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,564	7,095

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）

	自動車部品 事業 (百万円)	セキュリティ 機器事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,496	2,575	17,072	—	17,072
(2) セグメント 間の内部売上高 又は振替高	78	24	102	(102)	—
計	14,574	2,600	17,175	(102)	17,072
営業利益	236	155	391	21	412

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,708	2,776	3,587	17,072	—	17,072
(2) セグメント 間の内部 売上高又は振替高	1,189	20	233	1,443	(1,443)	—
計	11,898	2,796	3,820	18,515	(1,443)	17,072
営業利益又は営業損失(△)	△92	△14	405	299	113	412

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,776	3,797	14	6,588
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	17,072
III 海外売上高の連結売上高 に占める割合(%)	16.3	22.2	0.1	38.6

## 【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別と地域別とを融合した、「自動車部品事業（日本）」、「自動車部品事業（北米）」、「自動車部品事業（アジア）」、「セキュリティ機器事業（日本）」、「セキュリティ機器事業（海外）」の5つを報告セグメントとしております。

「自動車部品事業（日本）」は、日本国内においてキーセット、ドアハンドル等を生産・販売しております。「自動車部品事業（北米）」は、米国、メキシコにおいてキーセット、ドアハンドル等を生産・販売しております。「自動車部品事業（アジア）」は、タイ、中国においてキーセット、ドアハンドル等を生産・販売しております。「セキュリティ機器事業（日本）」は、日本において、玄関錠、産業機器用ロック、各種ロッカー等を生産・販売しております。「セキュリティ機器事業（海外）」は海外において玄関錠、産業機器用ロック、各種ロッカー等を生産・販売しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリ ティ機器事業 (日本)	セキュリ ティ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,459	4,170	6,028	2,470	46	23,174	—	23,174
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,363	43	585	22	21	3,035	△3,035	—
計	12,823	4,213	6,613	2,492	67	26,210	△3,035	23,174
セグメント利益	299	△208	719	149	14	974	24	998

(注) 1. セグメント利益の調整額24万円は、セグメント間取引消去24百万円であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。